

# 民主化闘争情報

No. 928

2015年5月25日  
発行 日本鉄道労働組合連合会  
(JR連合)

安全確立と信頼回復にむけて組合員が一丸となって取り組んでいるJR連合・JR北労組に青年組合員2名が加入した。自主的、民主的な組合方針が共感を呼び、青年層を中心にJR北労組の組織拡大が加速している。

## JR北労組に青年2名が加入！ 青年層を中心に組織拡大が加速！

今回、JR総連・北鉄労を脱退し、JR連合・JR北労組に加入したのは、札幌駅と苗穂工場に勤務する29歳と22歳の青年2名である。

JR連合・JR北労組では青年層を中心に組織拡大が加速しているが、これはJR北労組の自主的で民主的な方針が共感を生んでいることに加え、一連の事故、トラブルの発生以降、JR北海道の歪な労使関係の実態が国会やマスコミ報道で明らかになり、新入社員を含めた青年層に問題意識が浸透し、複数の組合から自分の意思で選択することの重要性が認識された結果である。

### 言われるがまま「革マル派浸透が示唆される最大労組」に加入し、後悔！？

地元の「財界さっぽろ」をはじめとするマスコミ報道によれば「(最大労組に) 言われるがままに加入するケースが大多数」、「(革マル派の浸透が示唆される) 最大労組の体質に嫌気がさして脱退しようすれば、集団で取り囲まれ、撤回するまで責められる。他労組に移ろうものなら『組織破壊者』として攻撃される」という。

### JR北海道へご入社の皆さん 組合の選択は、自分の意思で決定しましょう！

青年組合員の加入が続いているJR北労組は、社員間のコミュニケーションを大切にしながら、明るく、働きやすい職場環境の構築を目指して日々取り組んでいる。特に、会社存亡の危機ともいえる現下の情勢を踏まえ、①JR北海道再生プランの具現化②経営安定化に資する政策提言③JR連合8万人の仲間との連帯活動などの取り組みを行っている。

そして新入社員には「組合の選択は自分の意思で決定しよう！」と訴えている。



安心できる職場の構築にむけて、JR連合・JR北労組に結集しよう！